

# スマートフォンを安心・安全に使うために 情報セキュリティ対策をしましょう



スマートフォンの普及に伴い相談が急増しています。

スマートフォンをねらった架空請求詐欺や個人情報などを不正に収集するアプリケーションによる様々な被害が発生しており、また、無料通話アプリなどのコミュニケーション機能でサクラサイトに誘導され被害に遭うという事例も報告されています。

インターネット利用を伴うスマートフォンは、従来の携帯電話とは違い、パソコンと同じように利用者自身での情報セキュリティ対策が必要です。

総務省ではスマートフォンにおいて、利用者が最低限取るべき情報セキュリティ対策として、「スマートフォン情報セキュリティ3か条」を取りまとめています。

この3か条を実践して、スマートフォンを安全に使いましょう。

## スマートフォン情報セキュリティ3か条

### 1. OS（基本ソフト）を更新

スマートフォンは、OS（AndroidやiOSなど基本ソフト）の更新（アップデート）が必要です。古いOSを使っていると、ウイルス感染の危険性が高くなります。OSの更新を促す通知が来たら、その時は最新版のOSをインストールしましょう。詳しくは携帯電話会社などに相談してください。

### 2. ウイルス対策ソフトの利用を確認

スマートフォンでは、携帯電話会社などによってモデルに応じたウイルス対策ソフトが提供されています。ウイルス対策ソフトの利用については、携帯電話会社などに確認しましょう。

### 3. アプリケーションの入手に注意

アプリケーションの事前審査を十分に行っていないアプリケーション提供サイト（アプリケーションが入手できるサイト）では、ウイルスの混入したアプリケーションが発見される例があります。OS提供事業者や携帯電話会社などが安全性の審査を行っているアプリケーション提供サイトを利用するようにしましょう。インストールの際にはアプリケーションの機能や利用条件に注意しましょう。

### <その他の注意点>

スマートフォンは常に持ち歩くため、盗難・紛失時に他人に不正利用されないよう、普段からパスワードなどで端末にロックをかけておくなど、従来の携帯電話と同様の対策も必要です。

さらに、利用しようとするアプリケーションの信頼性、個人情報の利用の範囲などご自身で確認する必要があります。

この他にも、総務省ではスマートフォンを安心して利用するために、利用者自身が注意すべき事項を整理して「スマートフォンプライバシーガイド」としてまとめています。スマートフォンを利用する方は、ぜひ、総務省のホームページにアクセスしてご一読ください。

〈総務省 「スマートフォンプライバシーガイド」〉

[http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000168377.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000168377.pdf)